

専門分野Ⅱ 老年看護学 授業計画

授業科目及び時間数	老年看護学Ⅱ 1単位 15時間		
開講時期	2年次 前期		
担当教員	吉井仁・フラピエかおり・田村万寿美	実務経験	有
<p>科目のねらい・到達目標</p> <p>1年次に学んだ形態機能学・病態治療論を踏まえ高齢者に特徴的な疾患について学ぶことで、患者の生活・生命の質(QOL)を最大にすることを目的とした総合的・包括的な医療・看護の提供につなげられることをねらいとした単元である。</p> <p>世界に類をみない「超高齢社会」を迎え、多臓器の機能が脆弱化していく老化という過程により複数の疾患をあわせもつことが多く、それらは完治しないことも多い高齢者の特徴を理解することが到達目標である。</p> <p>また、急速な認知症患者の増加に対応し、認知症と認知症に伴う行動・心理症状や、老年症候群等を理解し、看護に生かせるよう学びを深める。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 老化とは 2. 老化と寿命 3. 感覚機能の老化と疾患の特徴	講義 (田村)	
2回目	1. 脳の老化と疾患の特徴 2. 認知症	講義 (田村) 講義 (吉井) 医師	
3回目	1. 呼吸・循環機能の老化と疾患の特徴	講義・小テスト (フラピエ)	
4回目	1. 排泄機能の老化と疾患の特徴 2. 脳の老化と疾患の特徴 (せん妄・うつ)	講義 (田村) 講義 (吉井) 医師	
5回目	1. 脳の老化と疾患の特徴 (パーキンソン病)	講義 (田村) 講義 (吉井) 医師	
6回目	1. 消化・吸収・代謝の老化と疾患の特徴	講義・小テスト (フラピエ)	
7回目	1. 運動機能の老化と疾患の特徴	講義 (田村)	
8回目	終了試験		
評価方法	筆記試験 100% (吉井 30% フラピエ 30% 田村 40%)		
受講生に対するメッセージ	<p>形態機能学・病態治療論での学びに、老年期の特徴を併せた積み重ね学習になります。1年次の復習を行い、しっかり準備して授業に臨んでください。</p> <p>(フラピエ先生からのメッセージ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護学生としての品格を維持し授業にのぞんでください。服装、髪の色等授業に適さない学生さんは授業参加を遠慮していただく場合があります。ご了承ください。 指定のテキストを忘れた場合、講義は受講できませんのでご了承ください。 各自学習をして授業に臨んでください。 授業時毎回小テストを実施します。30点以上で合格となり、以下の場合は再テストを1回のみ実施します。毎回の小テストが合格しなければ終了試験の受験資格が得られませんのでご注意ください。 		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護 病態・疾病論 医学書院		
参考書	なし		